

資料編
Data Information
開示項目の記載頁

単体(信用金庫法施行規則第132条に基づく開示項目)

[1] 金庫の概況及び組織に関する事項

1. 事業の組織 57

2. 理事・監事の氏名及び役職名 57

3. 事務所の名称及び所在地 62

[2] 金庫の主要な事業内容 19

[3] 金庫の主要な事業に関する事項

1. 直近の事業年度における事業の概況 5・6

2. 直近の5事業年度における主要な事業の状況

① 経常収益 36

② 経常利益 36

③ 当期純利益 36

④ 出資総額及び出資総口数 36

⑤ 総資産額 36

⑥ 純資産額 36

⑦ 預金積金残高 36

⑧ 貸出金残高 36



加古川市街地の風景

⑨ 有価証券残高 36

⑩ 単体自己資本比率 36

⑪ 出資に対する配当金 36

⑫ 職員数 36

3. 直近の2事業年度における事業の状況

① 主要な業務の状況を示す指標

ア. 業務粗利益及び業務粗利益率 36

イ. 資金運用収支、役員取引等収支及びその他業務収支 36

ウ. 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利鞘 36・37

エ. 受取利息及び支払利息の増減 37

オ. 総資産経常利益率 37

カ. 総資産当期純利益率 37

② 預金等に関する指標

ア. 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高 37

イ. 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高 37

③ 貸出金等に関する指標

ア. 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高 38

イ. 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高 40

ウ. 担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額 40

エ. 使途別の貸出金残高 40

オ. 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合 39

カ. 預貸率の期末値及び期中平均値 40

④ 有価証券等に関する指標

ア. 商品有価証券の種類別の平均残高 41

イ. 有価証券の残存期間別残高 41

ウ. 有価証券の種類別の平均残高 41

エ. 預証率の期末値及び期中平均値 41

[4] 金庫の事業の運営に関する事項

1. リスク管理の体制 10

2. 法令遵守の体制 9

[5] 金庫の直近の2事業年度における財産の状況

1. 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書 31~35

2. 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額

① 破綻先債権に該当する貸出金 7

② 延滞債権に該当する貸出金 7

③ 3か月以上延滞債権に該当する貸出金 7

④ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金 7

3. 自己資本の充実の状況について

金融庁長官が別に定める事項 44~52

4. 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益

① 有価証券 41・42

② 金銭の信託 43

③ 施行規則第102条第1項第5号に掲げる取引 43

5. 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 46

6. 貸倒金償却の額 47

7. 金庫が信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書について会計監査人の監査を受けている場合にはその旨 33

※直近の事業年度における財務諸表の正確性、および財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認した旨の代表者署名 33

連結(信用金庫法施行規則第133条に基づく開示項目)

[1] 子会社等に関する事項 62

[2] 直近の2事業年度における財産の状況

自己資本の充実の状況について

金融庁長官が別に定める事項

〈連結自己資本比率〉 53~54

「単体」における事業年度の開示事項(パーゼルⅡ)

(1) 自己資本の構成に関する事項 44

(2) 自己資本の充実度に関する事項 45

(3) 信用リスクに関する事項 46~48

(4) 信用リスク削減手法に関する事項 48

(5) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項 49

(6) 証券化エクスポージャーに関する事項 50

(7) オペレーショナル・リスクに関する事項 51

(8) 出資等エクスポージャーに関する事項 51

(9) 銀行勘定における金利リスクに関する事項 52

「連結」における事業年度の開示事項(パーゼルⅡ) 53~56

金融再生法開示債権

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況 8

地域密着型金融の推進

(1) 地域貢献に関する情報開示(地域貢献ディスクロージャー) 15

(2) 地域密着型金融の取組み 18

(3) 総代会に関する情報開示 58